



2022年1月5日付プレスリリース

## デカトロン®の設計&産業化チームが Roctool H&C 技術を用いた最初の 「エコ成形」ヘルメットの生産を開始

DECATHLON（デカトロン）が Roctool H&C 技術で試作ヘルメットの製造・検証をスタートして僅か1年弱、この度、デカトロン®のヘッド・プロテクション産業プロセスは2022年末までに生産される第一ヘルメットのモデルに用いる技術を選択、確認しました。

2021年初めに製造された試作品は、Roctool社の特許取得の急速加熱冷却（H&C）技術を用いることにより、従来品（ロックツール H&C 技術を用いないで成形したもの）と比べて、非常に薄肉でありながらも、従来品と同等の機械的特性を維持、1成形品あたりのプラスチック使用量を減らすことができることが検証、確認されました。実際、ヘルメットの成形された外層は、従来品で使用されていたプラスチックの割合を45%と、大幅に削減します。このプラ材料の節約により最初の検証で選択された都市モデルの総影響に対して14%のkg-CO2 eq を得られることとなります。

デカトロン®のヘッド・プロテクションのマネージャーである Franck PACAUD 氏は、「試作品評価段階では、成形品の完成度品質の高さとプラスチック材料使用料の削減という点において私どもの期待通りだと確認されました。私どもは、H&C 技術を生産に活用することで弊社グループの持続可能性の取り組み、1成形品あたりのCO2 を削減する努力に貢献することを強く望んでいます。」と説明しています。

このプロジェクトの立ち上げに伴い、デカトロン®は Roctool の作った「エコ成形」イニシアチブに参加してい

ます。この「エコ成形」イニシアチブは、未来のために環境に配慮した製品を作り、開発し、生産するための以下の野心的な3つの柱をまとめたものです。

- より薄肉でより持続可能な高潔な材料で作業し、1成形品あたりのプラスチックの量を削減する
- 高性能 H&C により、成形プロセスを最適化する
- H&C の金型表面の転写性を活用し、次世代の表面完成品質を可能にしながら、塗装等の仕上げ工程を削減または削除する

Roctool の CEO マチュー・ブランジェ氏は、「私どもは、デカトロンおよびデカトロンのヘッド・プロテクションチームと協力し、プラ材削減および新しいより環境に配慮した「エコデザイン」に取り組めることを喜んでおります。このプロジェクトの立ち上げおよび我々のパートナーシップにより、デカトロンは、弊社 H&C 技術に焦点を当て、弊社の「エコ成形」ソリューションの更なる推進に貢献している主要ブランドとなります」と強調しています。

最初のプロジェクトの成功に応じてデカトロンは同社グループの他のヘルメットモデルにも Roctool の H&C 技術を展開していく予定です。

## Roctool について

2000 年創業の Roctool 社は、電磁誘導を用いた金型急速加熱&冷却技術システムとエンジニアリングサービスを提供するテクノロジーおよび製造ソリューションプロバイダーです。Roctool の電磁誘導を用いた金型急速加熱&冷却 (H&C) 技術はプラスチック射出および複合材プレス/圧縮成形に性能を完璧なほど発揮し、産業分野で求められる様々な構成要件に対応しています。Roctool は、プラスチック成型用に HDPlastics™ 技術、複合材成型に LIT™ 技術、ハイブリッド成型に IDH™ 等の技術を提供する H&C 技術におけるリーディングカンパニーであり、今日、Roctool が開発したこれらの特許取得技術は、主に自動車産業、航空産業、家電およびコンシューマープロダクト産業等のリードするブランド企業で量産ラインに用いられています。我々の技術は、成型サイクルタイムの縮小、高品位で高い意匠性を持つ成型表面、軽量化、コストパフォーマンス最適化等の利点を提供します。Roctool は Paris Euronext Growth に上場しています。本社および技術開発センターはル・ブルジェ・ド・ラック (フランス) にあり、北米、中国、日本、台湾に事業所およびデモセンターがあります ([www.roctool.com](http://www.roctool.com))。